



猫ジジがジジイの時事評論をお届け

「国会に12万人」を新聞はどう報道したか

8・30の記事 全紙面に対する8・30の
の面積 (cm²) 記事の占める割合 (%)

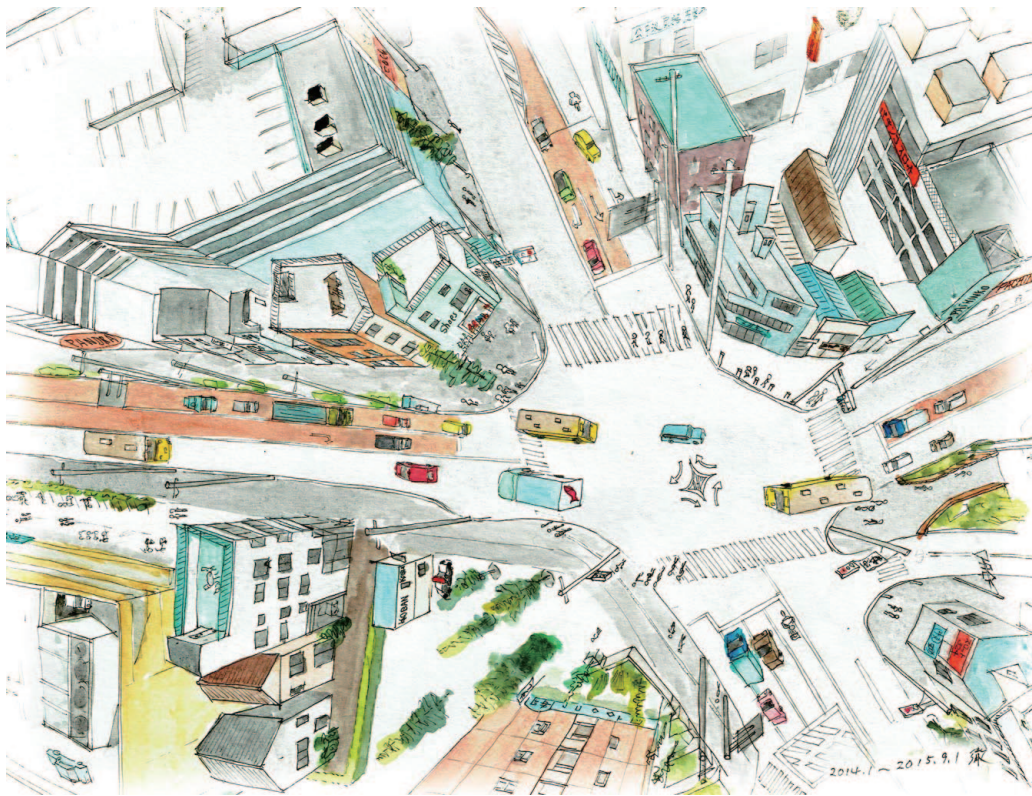
日経	134	0.17%
読売	233	0.33%
産経	513	0.93%
毎日	1675	2.64%
朝日	2415	3.59%
神奈川	1776	3.74%
東京	4743	8.56%

戦争法の記事でも8・30以外の記事、投書等は除外してあります。

総がかり実行委員会などの呼びかけで八月三〇日、戦争法案反対で国会議事堂周辺から日比谷公園まで、十二万人が集まった。警察関係者は三万人と云うが、国会周辺だけを数えたのか。日本共産党、民主党、社民党、生活の党と四党の代表がそろってスピーチ。これに合わせ大阪では二万五千人が集まり、全国一ヶ所所で数十万人が行動。これは一九六〇年代の安保条約反対運動以来の大規模な行動であった。

いつか来た道

翌日、八月三十一日の朝刊を買い集めた。毎日、朝日、神奈川、東京は一面に報道。日経、読売、産経は後の方のページ。更に、産経は戦争法案を違憲という日弁連にかみついた一部弁護士の記事を一面に掲載。報道管制が一部の新聞で始まっているのではないか？ みなさんはどう思われますか？



井土ヶ谷交差点

横浜市南区

この交差点を右に行くとき桜木町。左に行くとき東海道の平戸だ。絵の上の方には東海道の保土ヶ谷宿がある。保土ヶ谷方面からここに向かい交差点を過ぎると、間もなく鎌倉街道だ。一九七〇年頃まで、市電が走っていた。ゆっくりだが安く横浜まで行けた。

この交差点の四百m右で、江戸時代末期、フランス陸軍カミュ少尉らが殺傷された。井土ヶ谷事件だ。下手人は不明。幕府はフランスに使節を送り謝罪し賠償金を払った。

さて「どうやってこの絵を描くの？」と聞かれる。夏になるとペランダによく蟬が来る。それを猫が捕まえる。かわいそうになって逃げた。お礼がしたいというので超々々小型カメラを預けて撮影して貰った。